

桐原保育所大型遊具 発注仕様書

- 1 設置場所 近江八幡市立桐原保育所（近江八幡市大森町 51-1） TEL 0748-33-4457
- 2 設置遊具 大型遊具（既存遊具等の撤去含む。）
- 3 仕様・性能等

製品	仕様・性能等
大型遊具 参考品番 プレジャーキッズ（J11G024） （2023-24 ジャクエツ 総合カタログ）	●寸法 全長 8.74×幅 3.3×高さ 4.4m 最高デッキ高さ 1.6m ●オプション ・各ユニットから別の2つのユニットへ回遊できること。回遊できない場合は、ステップ等を適宜追加すること。 ・木製部分については、非木製の耐久力・対候性・安全性がある部材に変更すること。

※同等品は、可とする。以下を参考規格とし、発注者において同等品の判断を行います。
（寸法・材質等の比較表を作成する等、客観的に比較できる資料を作成すること。）

仕様・性能（必須）	寸法・材質（目安）
ユニット4基	
ユニット① ・滑り台 ・下部床板	・滑走部（上部）床板 FL=1600、D=1000、W=1000 滑走幅 W=465、L=2914 滑走部安全フード付 ・下部床板 FL=150、D=1000、W=1000
ユニット② ・滑り台 ・丸太クライム	・滑走部床板 FL=1200、D=1000、W=1000 滑走幅 W=720、L=2230 ・丸太クライム（ストレート） W=700、L=1200 材質：ABSφ100 登り紐材質：ビニロンφ20
ユニット③ ・アーチネットクライム ・下部床板 ・屋根 ・タラップ	・上部床板 FL=1600、D=1000、W=1000 アーチネット W=700、L=1600 材質：ビニロンφ16、@=100 ・下部床板 FL=150、D=1000、W=1000 ・屋根（アルミ） ・タラップ W=400、H=1600
ユニット④ ・アーチ丸太クライム ・ステップラダー	・床板 FL=1200、D=1000、W=1000 丸太クライム（アーチ） W=700、L=1350 材質：ABSφ100 登り紐材質：ビニロンφ20 ・ステップラダー 踏板材質：EPDM W=465、L=1200
ユニット回遊のためのトンネル （ユニット①⇔③）	ハーフトンネル（φ600、L=1600）
ユニット回遊のためのブリッジ （ユニット②⇔④）	ネットブリッジ （ネット材質：ビニロンφ16、@=100、W=800、L=1600）
その他必須項目 ・落下等の安全防止策の為に格子柵等を適宜配置すること。 ・各ユニットから別の2つのユニットへ回遊するためのステップ等を適宜配置すること。 ・木製部材は使用しないこと。	

- ・ボルトナットは、ステンレス製品とする。
- ・鋼材については、J I S規格又はそれに類する規格品とする。
- ・塗装は焼付塗装仕上げを必須とし、ショットブラスト処理等防錆処理、溶融亜鉛メッキ・ジンクロートメッキのいずれかの下地処理したものとすること。
- ・暑さ対策として、滑り台滑走部は遮熱対策を施すこと。
- ・柱脚部には、防蝕テープ巻きや樹脂コーティング等の腐食対策を行うこと。
- ・3～6歳を対象とした遊具とする。

現地の植栽・遊具等の配置を確認のうえ、遊具の安全エリアを確保できる位置に施工することとし、担当職員と現地協議等のうえ、施工すること。(周辺木々等の枝払いは、適宜行うこと。)

4 納入数

プレジャーキッズ 1基

5 納入期日 令和8年3月31日(火)まで

6 共通事項

1. 入札書は必ず現場確認の上、提出すること。
現場確認を行う際は、事前に施設長に電話連絡し、承諾を得ること。
2. 設置遊具は、本体並びにそれに付帯する部品等(基礎含む)使用可能な状態にするための費用をすべて含むものとする。
3. 傾斜(排水)を考慮の上、均した後転圧すること。
4. 組立及び取付等使用可能な状態にするための費用(搬入・設置・調整費等)と既設遊具を撤去する費用は全て含むこと。

*撤去対象物



(撤去ブランコ)



(撤去鉄棒)



(撤去タイヤ)

5. 同等品は可とするが、仕様等がわかるカタログ等(パース、図面、基礎配置図必須)、後記の7.及び8を満たすことが分かる資料並びに同等品規格確認票を提出し、担当職員の審査を受けること。また、入札書提出時には担当職員審査済みの同等品規格確認票を提出すること。
6. 施工する際は、事前に製品図面・工程表等を担当職員に提出し了解を得ること。
7. 国土交通省が定める「都市公園における遊具の安全確保に関する指針(改訂第2版)」及び(社)日本公園施設業協会が定める「遊具の安全に関する基準 JPFA-SP-S:2024」に準拠して設置すること。
8. 新設遊具は生産物賠償責任保険加入製品(対人・対物賠償:最大総額5億円)とすること。
9. 新設遊具の基礎は、製造業者が定めている仕様等に基づきコンクリート打設を行うこと。特に基礎天 GL 間は100mm以上確保すること。ただし、製造業者が基礎を必要としないと認めている遊具についてはこの限りではない。
10. 設置場所・取付・撤去日時・納入日時については、担当職員及び園長と協議すること。
11. 納入及び設置工事、撤去等の際に生じるゴミについては、適切な方法で受注者において処分すること。産業廃棄物として取り扱うものについては、産業廃棄物管理票を発行し、それらにかかる費用も含む。また、E票については、写しを本市へ提出すること。
12. 本事業は、ふるさと応援基金活用事業であるため、近江八幡市が定める「ふるさと応援基金活用事業にかかる表示基準」に基づき、看板を設置すること。詳細については、担当職員と協議すること。